

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

施設名称		23 東京都台東区立たいとう高齢者在宅サービスセンター	部課名	福祉部高齢福祉課	
選定方法		<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理者	社会福祉法人聖風会	
			指定期間	H27. 4. 1	～ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地]	台東区台東1-25-5
(2)	[規模]	延べ床面積 21,236.85㎡のうち1,147.49㎡ 鉄筋コンクリート造地上14階地下2階のうち3階の一部デイルーム、食堂、機能訓練室、談話室、クリーンルームなど
(3)	[委託事業]	①通所介護・認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等）②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護（送迎・入浴・食事・生活相談等）（定員 一般型デイサービス：30名、認知症対応型デイサービス：12名）
(3)	[自主事業]	自主事業は行っていない
(4)	[利用者]	要支援・要介護と認定された高齢者
(4)	[利用料金制]	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間]	祝日を含む月曜日から土曜日（1月1日から1月3日を除く）8時30分～17時40分
(6)	[人員体制]	名 （内 訳）施設長(1)、生活相談員(2)、栄養士(1⇒特養と兼務)、機能訓練指導員(1、非常勤2)、事務職員(1)、介護職員(常勤2、非常勤9)、看護師(2)、ドライバー(非常勤1) （前年増減）

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料（指定管理料）	3,383,000	3,383,000	2,263,000	2,263,000
	利用料金収入	100,319,000	95,409,754	105,386,000	90,894,716
	その他収入（ サービス区分間繰入金収入 ）	2,785,000	486,591	395,000	643,853
	計	106,487,000	99,279,345	108,044,000	93,801,569
支出	人件費	82,680,000	75,798,177	78,831,000	71,462,273
	光熱水費	7,680,000	6,596,569	7,330,000	7,284,309
	維持管理費（委託料・賃借料）	4,634,000	9,071,752	8,710,000	8,567,822
	修繕費	500,000	164,829	478,000	377,792
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（ ファイナンス・リース債務の返済支出 ）	10,993,000	10,568,831	12,695,000	10,998,684
	計	106,487,000	102,200,158	108,044,000	98,690,880
収支			-2,920,813		-4,889,311

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
定員（一般型デイサービス）	人	30	30	30	30
定員（認知症対応型デイサービス）	人	12	12	12	12

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用率（一般型デイサービス）	%	75	80.4	75.7	63.4
利用率（認知症対応型デイサービス）	%	70	55.0	62.9	67.4

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

近年の災害の発生状況等を鑑みて施設の災害対応マニュアルの見直しを実施するなど、適切な施設管理に取り組んでいる。また、特別養護老人ホームと共に自主イベント「ふれ愛台東まつり」を開催するなど、近隣の方との交流や施設のPR活動に励んだ。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	必要な事項について適宜区との情報共有がされており、事業計画書や各種報告書等の作成・提出も適切に行っている。また、近年の災害等の発生状況を鑑みて施設の災害対応マニュアルの見直しを行うなど、全般的に適切な施設運営が行われている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	認知症対応型デイサービスの利用率は上昇したが、一般型デイサービスの利用率は減少した。事業としては、自主イベントを開催し、近隣の方との交流や施設のPR活動に励むなど地域との連携強化に取り組むなど、全体的に良好な事業運営が行われた。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用者の帰宅後には、毎日職員がテーブルや椅子等の消毒を行っている。また、施設の備品や機器については定期的な点検を行い、適宜修繕を行うなど、適切な維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	利用者にお渡しする連絡帳や施設設置の意見箱等を活用した意見・要望の収集により、サービス向上に努めている。満足度調査の結果も、全体の93%以上の方が職員の態度や言葉使いについて「大変満足」・「満足」と回答するなど概ね良好であった。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	利用率の減による利用料金収入の減により、収支がマイナスとなった。全体として適切な予算管理がなされているが、より一層利用率及び利用料金収入の向上に取り組むことが望まれる。
(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (94 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>施設の自主イベント「ふれ愛台東まつり」を開催し、近隣の方との交流や施設のPR活動に励むなど地域との連携強化に取り組んでいる。軽微な問題はあるが施設管理は適切に行われており、全体として良好な運営がなされている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>収支改善のために、一般型通所介護の利用率を上げる等、利用料金収入の増加に努める必要がある。また、利用者満足度の更なる向上が求められる。</p>